### (仮称)船橋市行財政改革推進プラン策定について

# 趣旨

今後、多様化する行政ニーズに加え、高齢化のさらなる進行、人口減少などの社会情勢の変化が見込まれます。このような中で、必要な市民サービスを維持し、持続可能な行財政運営を行っていくために、これまでの市の運営体制を抜本的に見直す必要があります。

この行財政改革推進プランでは、こうした運営体制の見直しの考え方のほか、漫然と施策を拡大するのではなく、選択と集中により事業の精査や見直しを行うことや、歳入の積極的な確保など、徹底した行財政改革を進めていくために、今後、市が実施する具体的な取り組み内容をお示しするものです。

## 取組内容

各々の取り組みを短期的・中長期的に仕分けし、実施。

## 6つの柱(案)

#### ①業務改善による事務執行の効率化

- ◆業務の棚卸し・見える化
- ◆ICT活用
- ◆組織の見直し など

#### ②民間活力の積極的活用

- ◆指定管理者制度導入検討
- ◆ガイドラインの策定 ◆委託の推進 など

#### ③事業の精査と見直し

◆市単独事業の見直し

#### ④普通建設事業の精査と見直し

- ◆普通建設事業の優先順位付け
- ◆公共建築事業の適正な進行管理の徹底
- ◆公共施設マネジメント

#### ⑤受益者負担の見直し

- ◆使用料 ◆国民健康保険料
- ◆下水道使用料 など

#### ⑥安定的な財政運営のための歳入確保

◆市税徴収率の向上 ◆税外収入の確保